

平成20年度 青森県営浅虫水族館の管理運営状況

県所管課	商工労働部観光局 観光企画課
指定管理者	青森水族館管理株式会社 代表者 阿部 恵一
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
展示生物の飼育・展示	特徴ある常設展示と話題性のある特別企画展示を実施した他、海獣館ではラッコ等各動物の食事風景も公開した。
イルカショーの実施	2年毎のショープログラムの変更と季節毎の特別バージョンを交えて感動とお客様との交流を重視したショーを実施した。
企画・広報・営業活動	ほぼ毎月催事を実施できるようイベントを企画し、各マスメディアを利用しての広報や営業活動に努めた。
売店運営	利用者のニーズを把握しサービスの向上と効率的運営に努めた。
施設・設備の維持管理	年次計画による計画的な維持管理と日常的な保守作業により安定的な施設運営ができるように努めた。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
施設利用者数	H17	/	327,204人	(指定前の実績)	
	H18	349,000人	340,800人	97.7%	104.2%
	H19	349,000人	330,937人	94.8%	97.1%
	H20	349,000人	303,837人	87.1%	91.8%
利用料金収入等	H17	/	292,974千円	(指定前の実績)	
	H18	322,900千円	320,678千円	99.3%	109.5%
	H19	322,900千円	319,336千円	98.9%	99.6%
	H20	322,900千円	298,945千円	92.6%	93.6%

【増減理由】

平成20年度は、利用者数、利用料金ともに、景気の低迷とガソリン価格高騰などの影響を受けて前年度数値及び目標値いずれにも届かなかったが、マスメディアを利用した話題提供等を積極的に行い、年度後半からは利用者数も回復傾向となっている。

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	従前より行っているアンケートを参考にし、館内表示、休憩所、売店等館内の環境整備を図り利用者の利便性の向上に努めている。また、利用者満足度調査においても、高い評価を得ている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	季節毎にイベントを開催し、県内をはじめ東北各県、北海道まで広くPRを実施しており、リピーターの確保に努めている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	B	大規模修繕・建設改良を行う県と連携し、小規模修繕、保守管理が適切に行われるよう努めること。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	A	A	事故発生時の連絡系統、通報・避難・消火を基本とした消防訓練の実施及び医療休憩室の整備が行われている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	A	A	毎月の定期報告書、四半期毎の経理状況報告、収支決算により執行を確認している。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	B	B	施設利用者数及び利用料金収入確保に努めてはいるが、ガソリン価格高騰等による社会情勢の影響を受けたことによって、目標未達成もやむを得ないが、今後きめ細やかなサービスを提供し、集客増に努めること。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか	A	A	管理運営に伴い取得した個人情報等については、青森県個人情報保護条例等により適正に運営できるよう情報管理者を定め、情報保護教育の実施等に努めている。
総合評価	A	A	利用者満足度調査において高い評価を得ており、ガソリン価格高騰等による社会情勢の影響はあったものの、年度後半の実績は目標を上回っている。経費節減に努力し、県の委託料を縮減するなど、多くの項目において高く評価できる。

○評価基準

- A (優) : 適正であり、優れた実績をあげている
- B (良) : 適正である
- C (可) : 概ね適正であるが、一部改善を要する
- D (不可) : 改善や更なる取組が必要